



平成29年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月4日

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻津 仁彦
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 藤沼 一男 (TEL) 029-244-5111
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第3四半期の業績(平成28年9月1日～平成29年5月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第3四半期	5,913	2.8	699	22.9	714	26.8	488	24.2
28年8月期第3四半期	5,752	8.4	568	15.3	563	15.1	393	28.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年8月期第3四半期	246.59		—					
28年8月期第3四半期	198.58		—					

(注) 平成28年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第3四半期	7,940	3,663	46.1
28年8月期	7,285	3,209	44.1

(参考) 自己資本 29年8月期第3四半期 3,663百万円 28年8月期 3,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	70.00	70.00
29年8月期	—	0.00	—	—	—
29年8月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

- (注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2 28年8月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 特別配当 20円00銭
 3 平成28年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。平成28年8月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

3. 平成29年8月期の業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	6.2	760	12.1	760	11.5	520	13.4	262.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年8月期3Q	2,200,000株	28年8月期	2,200,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

29年8月期3Q	217,770株	28年8月期	217,714株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

29年8月期3Q	1,982,279株	28年8月期3Q	1,982,298株
----------	------------	----------	------------

(注) 平成28年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
5. 補足情報	9
(1) 受注及び売上の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に企業収益や雇用環境の改善が続いており、個人消費も底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国新政権の今後の政策内容や保護主義傾向への懸念、英国のEU離脱問題などによる欧州経済の混迷、中国やアジア新興国並びに資源国における景気減速などへの懸念から為替相場や株式市況が変動するなど、先行き不透明感が残る状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は緩やかに減少するものの一定の水準を維持しておりますが、熾烈な受注競争に加え、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、受注高は前年同四半期比15.6%減少の51億60百万円となりましたが、売上高は前年同四半期比2.8%増加の59億13百万円となりました。

損益面におきましては、工事利益率の向上などから、営業利益は前年同四半期比22.9%増加の6億99百万円、経常利益も同じく26.8%増加の7億14百万円となりました。また、最終損益につきましても、前年同四半期比24.2%増加の4億88百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比15.6%減少の51億60百万円となりましたが、完成工事高は前年同四半期比2.4%増加の58億86百万円となりました。営業利益は前年同四半期比17.1%増加の8億91百万円となりました。

(太陽光発電事業)

太陽光発電事業の売上高は25百万円、営業利益は8百万円となりました。

なお、当該事業は、平成28年10月に稼働を開始いたしました。

(その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比25.3%減少の0百万円、営業利益も同じく37.3%減少の0百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント損益の調整額は、全社費用の2億円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間における資産は、前事業年度末に比べ6億55百万円増加し、79億40百万円となりました。その要因は、主に売上債権が2億35百万円減少したものの、現金預金が10億77百万円増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ2億2百万円増加し、42億77百万円となりました。その要因は、主に未成工事受入金が2億26百万円減少したものの、仕入債務が1億78百万円、未払消費税(その他)が1億25百万円それぞれ増加したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ4億53百万円増加し、36億63百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金が4億19百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、10億77百万円増加し34億46百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、未成工事受入金が減少したものの、売上債権が減少し、仕入債務も増加したことなどから10億79百万円の収入超過（前年同四半期は10億57百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得（太陽光発電設備関連）などから13百万円の支出超過（前年同四半期は2億76百万円の収入超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期の借入れ及び社債の発行などから11百万円の収入超過（前年同四半期は76百万円の収入超過）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期の業績予想につきましては、平成28年10月14日の「平成28年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年7月4日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,383,058	3,460,345
受取手形・完成工事未収入金等	1,610,549	1,375,235
未成工事支出金	187,609	160,196
繰延税金資産	37,776	18,387
その他	266,559	112,865
貸倒引当金	△15,390	△12,630
流動資産合計	4,470,163	5,114,400
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	865,921	963,676
減価償却累計額	△680,614	△694,750
建物・構築物(純額)	185,307	268,926
機械及び装置	-	168,171
減価償却累計額	-	△13,229
機械及び装置(純額)	-	154,942
土地	1,855,709	1,855,709
その他	464,038	203,616
減価償却累計額	△12,233	△13,902
その他(純額)	451,805	189,713
有形固定資産合計	2,492,821	2,469,290
無形固定資産	3,539	12,471
投資その他の資産		
投資有価証券	302,475	329,394
その他	46,962	42,476
貸倒引当金	△30,562	△27,202
投資その他の資産合計	318,875	344,667
固定資産合計	2,815,236	2,826,430
資産合計	7,285,400	7,940,831

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,635,084	1,813,385
短期借入金	955,000	930,000
1年内返済予定の長期借入金	173,600	123,880
1年内償還予定の社債	70,000	90,000
未払法人税等	147,232	103,286
未成工事受入金	581,966	355,137
完成工事補償引当金	5,230	5,320
賞与引当金	74,270	33,050
役員賞与引当金	17,480	-
その他	68,614	329,514
流動負債合計	3,728,478	3,783,573
固定負債		
社債	155,000	180,000
長期借入金	116,440	228,460
繰延税金負債	-	5,877
退職給付引当金	72,849	76,546
その他	2,675	3,104
固定負債合計	346,964	493,988
負債合計	4,075,443	4,277,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	1,996,193	2,415,615
自己株式	△178,012	△178,070
株主資本合計	3,230,486	3,649,849
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△20,530	13,419
評価・換算差額等合計	△20,530	13,419
純資産合計	3,209,956	3,663,268
負債純資産合計	7,285,400	7,940,831

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
売上高		
完成工事高	5,750,854	5,886,295
その他の事業売上高	1,271	26,792
売上高合計	5,752,125	5,913,088
売上原価		
完成工事原価	4,850,340	4,865,537
その他の事業売上原価	531	18,281
売上原価合計	4,850,872	4,883,819
売上総利益	901,252	1,029,269
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	121,040	127,063
賞与引当金繰入額	11,190	10,410
退職給付費用	8,729	7,379
貸倒引当金繰入額	23,794	-
その他	167,637	185,124
販売費及び一般管理費合計	332,391	329,977
営業利益	568,861	699,292
営業外収益		
受取利息	92	2,004
受取配当金	2,551	4,549
投資有価証券売却益	-	6,687
仕入割引	6,458	4,100
受取地代家賃	6,442	6,498
貸倒引当金戻入額	-	6,120
その他	7,671	7,908
営業外収益合計	23,216	37,868
営業外費用		
支払利息	24,374	19,701
その他	4,575	3,146
営業外費用合計	28,950	22,848
経常利益	563,127	714,312
特別利益		
有形固定資産売却益	44,866	-
特別利益合計	44,866	-
税引前四半期純利益	607,994	714,312
法人税、住民税及び事業税	194,480	206,121
法人税等調整額	19,869	19,389
法人税等合計	214,350	225,510
四半期純利益	393,644	488,801

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	607,994	714,312
減価償却費	11,676	31,103
貸倒引当金の増減額(△は減少)	23,794	△6,120
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	290	90
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,250	△41,220
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,850	△17,480
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,404	3,696
受取利息及び受取配当金	△2,643	△6,554
支払利息	24,374	19,701
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△6,687
売上債権の増減額(△は増加)	22,436	353,463
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△39,556	27,413
仕入債務の増減額(△は減少)	408,055	178,300
未成工事受入金の増減額(△は減少)	436,161	△226,829
未収消費税等の増減額(△は増加)	△1,454	-
未払消費税等の増減額(△は減少)	△37,110	144,533
その他	△18,058	174,512
小計	1,385,265	1,342,236
利息及び配当金の受取額	2,653	6,550
利息の支払額	△24,289	△19,085
法人税等の支払額	△305,700	△250,680
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,057,928	1,079,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△215,880	△24,986
有形固定資産の売却による収入	469,036	-
無形固定資産の取得による支出	△3,340	△11,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	16,430
その他	26,450	5,875
投資活動によるキャッシュ・フロー	276,267	△13,680
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	80,000	△25,000
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△208,560	△137,700
社債の発行による収入	100,000	100,000
社債の償還による支出	△45,000	△55,000
自己株式の取得による支出	△39	△58
配当金の支払額	△49,814	△70,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,585	11,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,410,781	1,077,286
現金及び現金同等物の期首残高	1,488,160	2,369,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,898,942	3,446,345

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成28年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	3,555,955	58.1	2,911,960	56.4	△643,995	△18.1	4,890,205	59.7
リニューアル工事	2,317,449	37.9	1,991,557	38.6	△325,892	△14.1	2,966,131	36.2
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	244,684	4.0	257,177	5.0	12,493	5.1	335,737	4.1
設備事業合計	6,118,089	100.0	5,160,695	100.0	△957,394	△15.6	8,192,074	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成28年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	3,470,668	60.4	3,085,534	52.2	△385,134	△11.1	4,780,034	61.1
リニューアル工事	2,032,088	35.3	2,549,921	43.1	517,832	25.5	2,697,723	34.5
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	248,097	4.3	250,840	4.2	2,743	1.1	339,316	4.4
設備事業合計	5,750,854	100.0	5,886,295	99.5	135,441	2.4	7,817,074	100.0
その他の事業								
太陽光発電事業	—	—	25,842	0.5	25,842	—	—	—
不動産事業	1,271	0.0	950	0.0	△321	△25.3	1,571	0.0
その他の事業合計	1,271	0.0	26,792	0.5	25,521	—	1,571	0.0
合計	5,752,125	100.0	5,913,088	100.0	160,963	2.8	7,818,645	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。